



まちフォト

1/29 第5回ハッピー多文化交流イベント 日本のお正月遊びや歌で楽しく交流会



さんさん館で市内在住の外国人とお正月の遊びと歌を歌う交流会が行われました。ネパールやベトナム、韓国など6カ国出身の17人が参加しました。日本のお正月行事や遊びの説明後、参加者の自国の正月行事が発表されました。正月が4月や12月だったり、水を掛け合ってお祝いしたりすることを聞き、参加者は習慣の違いに驚いていました。かるた交流では、読み札と取り札の全てを参加者で作成し、取り札の数を競い合いました。読み手の声がするとパシッと音がし、すぐに取り札を取る白熱の戦いとなっていました。



1/10 清水寺観音開き 千手観音立像に思いを込めて

大字清水にある清水寺で秘仏の木造十一面千手観音立像の開帳がありました。この日を心待ちにしていた地元や県外からの参拝者が住職とともにお経を唱え、今年も拝観できた喜びと感謝を語り合っていました。

通常、観音堂は閉まっていますが、年2回1月と8月の10日に開帳しており千手観音立像を拝観できます。かつて、俳人の種田山頭火も巡礼の旅で訪れました。

12/23 市立中学校標準服デザインモデル展示会 中学校の新制服を間近で確認！

12月23日(金)～25日(日)に安心院中央公民館、1月6日(金)～8日(日)に市民図書館で市立中学校標準服デザインモデル展示会が行われました。来場者は、試着したり触ったりしながら、着やすさや布の伸縮性を確認していました。来場した児童は「スカートとスラックスの両方が欲しいな」「みんながどちらでも着られるブレザーがいいな」と話していました。新標準服は、令和6年度から順次導入される予定です。





1/21 わくわく宇宙開発！宇宙 SDGs と宇宙港の魅力 宇宙と地球のつながりにわくわく

大分空港が宇宙港となったことで、宇宙をより身近に感じてもらうと宇佐文化会館で講演会が開催されました。宇宙航空研究開発機構（JAXA）職員の中村信一さんが、経験や仕事内容から宇宙港の役割や宇宙の魅力について、分かりやすく面白い講演をし、来場者は興味深く聞いていました。宇宙服の試着やロケット模型の展示、JAXAのTシャツや帽子が当たる抽選もあり会場は宇宙色に染まっていました。

1/15 宇佐クロダマル物語 豆腐作り体験 クロダマルが絶品の豆腐に！

市特産の黒大豆・クロダマルの種まきから収穫、豆腐作りまで1年をかけて行うイベント「宇佐クロダマル物語」。今回は、豆腐とおからサラダ作り体験に親子55人が参加しました。わたなべ豆腐の門前雅之さん^{もんぜん}からミキサーを使った豆腐作りの説明を受け、参加者は丁寧に作って、出来上がりを持ち帰りました。粒が大きく甘みとコクのあるクロダマルからできる豆腐は、濃厚で食べごたえがあります。



1/21 第60回 宇佐神宮新年囲碁大会 熱戦が繰り広げられた囲碁大会

新年囲碁大会が宇佐神宮参集殿で3年ぶりに開催されました。今大会は、新型コロナウイルス感染症防止により県北在住の参加者に制限されました。腕に覚えのある41歳～89歳の52人が、Aパート4段以上とBパート3段以下に分かれ優勝を競いました。中津市の為末純司さん^{ためすえ}は「新型コロナで大会がなく寂しかった。こんな素晴らしい場所で試合ができるのが嬉しい」と語り意気込んでいました。



1/29 宇佐神宮節分祭豆まき 豆まいて鬼を払い福を呼び込む

宇佐神宮上宮本殿前で、節分祭豆まきが3年ぶりに開催されました。事前に応募した卯年生まれの12歳～84歳の人たちが、太鼓の音と「福は内！鬼は外！」の掛け声に合わせて、当たりくじ入りの福豆をまきました。参拝者は歓声を上げながら豆を拾っていました。豆まきに参加した小学5年生の杉原佳子^かさんは「勉強を頑張れるようにお願いしながら投げた。12年後もまた豆をまきたい」と話しました。